

新潟市小須戸武道館等(小須戸武道館・小須戸体育館・雁巻緑地公園多目的広場・雁巻緑地公園サッカーコート)

指定管理者申請者 事業計画の比較

秋葉区地域課

項目	秋葉区スポーツフィールド運営グループ (選定者) (環境をサポートする株式会社きらめき・株式会社丸富共同事業体)		次点
1. 事業者の概要	(代表団体) 環境をサポートする株式会社きらめき	株式会社 丸富	—
設立	S38.12.23	S10.3.10	S38.4.1
事業内容	トータルビルメンテナンス技術の開発及びサービスの提供、院内業務委託・支援サービスの開発及び提供等	スポーツ施設の維持管理・設計施工・運営管理、グラウンド・緑地管理機械の販売修理、スポーツ器具の販売修理等	建築物及び施設の維持管理、運営の請負・建築物及び建築設備の設計、施工、管理・警備保安業務(常駐・機械)・廃棄物の収集、運搬・清掃用機材の販売
体育施設管理実績	指定管理者:三条市民プール(H22~)新潟県紫雲寺記念公園体育施設(H24~)白根野球場(H25~)ほか	指定管理者:三条市総合運動公園(H20~)見附市総合体育施設・見附運動公園(H24~)白根野球場(H25~)ほか	指定管理者:新潟県内体育施設12ヶ所(H22~)
2. 経営理念・経営方針	スポーツを通して『健康なまちづくり』と『地域世代間交流』に貢献 平等利用の確保、コンプライアンスを確約 近隣施設との連携、地域住民との対話を重視 地域の世代間交流に貢献し、地域の情報発信基地へと進化 雁巻緑地公園の活性化		公共性の確保と説明責任を軸に、新潟市と利用者の満足を実現 ・平等、公平な利用の確保・透明性のある運営・コンプライアンス(法令遵守)の徹底 現存の地域コミュニティに加え、さらなる市民の参加を追求 ・貴市、市内関係団体と「官民協働」により更に施設の価値を高める ・利用者に快適、満足を実感頂けるよう、スタッフ教育の徹底
3. 施設の管理方法	施設長代理に女性を登用、きめ細かなサービスの実現 経験豊富な施設長を登用し上級体育施設管理士、プロパティマネージャーがサポート		各施設の特性に合わせた運営の実施 ・武道館 地域の団体の活動に重点を置いた運営 ・体育館 地域スポーツ活動の拠点として、現在の活動を妨げない、新たな事業展開の提案 ・雁巻緑地公園 管理範囲にとらわれず、公園全体の管理を意識し、多くの市民が集う活気ある場の提供
4. 利用者サービスへの取組	より快適なスポーツ環境の実現、救急体制の整備、清掃員の配置 より利用しやすい料金体系へ、時間制料金体系へのシフト		複合体育施設としての機能促進を目的に実施各種サービスの展開 ・武道館にスポーツ関連書籍やスポーツ観戦が出来るTVの設置 ・物品販売や運動用具などのレンタル品の充実 ・土日、祭日など地域クラブや部活動の利便性向上のため早朝開放の実施 ・サッカー場は、専門的な技術を有する秋葉区の企業に委託し、利用者が十分満足いただける環境の提供
5. 利用者の増加に対する取組	特定保健指導(メタボリックシンドローム対策)に関する事業 雁巻緑地公園の活性化 広報の充実		広報活動を充実し、施設の周知を図る 雁巻緑地を中心とした自主事業の充実を図る 各施設の供用時間の拡大(早朝時間への対応)
6. 利用者ニーズの把握とその反映策	アンケートの実施 品質向上委員会、意見交換会、顧客開発調査、第三委員会の開催 ホームページによる情報公開 他施設の事例を水平展開 再委託業者への評価反映		ご意見ポスト、お返事シートを設置し、施設に対する意見を集める 運営業務の透明性を確保するため、実施した施策を公表 企画、運営の再検討や業務品質の維持向上のため、自己評価を行う
7. 問合せ・苦情への対応	苦情対応システムの構築 苦情対応マニュアルと研修の充実 情報公開		利用者の意見は、施設品質向上の機会と捉えた対応 ・お問合わせには、迅速かつ確実なお答えが出来るようにする ・苦情処理は、苦情処理マニュアルに基づき、対応する ・ご意見内容を精査、改善策の策定、マニュアルの見直しを全職員に通知
8. 管理経費削減への取組	自営化による委託費の大幅削減 プロパティマネージャーによるコスト削減計画 ボランティアの活用 環境保全によりコスト削減		ムダ、ムラ、ムリのない管理を徹底し、市の財政負担を軽減 ・効率的な人員配置による人件費の削減 ・設備補修や更新など「総合的な管理手法」導入で、コスト削減 ・3R、省エネ推進による経費の削減 ・新たな財源により指定管理料を削減
9. 従事者の雇用・労働条件・人員配置	地元雇用優先 施設長は防火管理者、体育施設管理士資格の取得が必須 女性施設長代理の配置 利益を職員の福利厚生にフィードバックされる仕組みの構築		業務に見合った効率的な人員配置による運営 ・施設長を中心とし職種の壁を取り払い、運営とサービスの提供 ・安全とサービス向上を目指したシフト ・新たな採用を行う際は、市内在住の方を優先的に雇用
10. 人材育成の取組	年間12種類15回の職員研修の実施 三条総合運動公園において、ハイレベルな芝生管理研修の受講		運営、維持管理のプロとして、柔軟な専門職員の育成 ・接遇マナー教育・各種規則法令等に関する教育・安全教育・施設設備、機器等の取り扱いに関する教育・管理能力向上に関する教育
11. 安全管理の対策・緊急時の対応	訓練及びマニュアルの充実 有事の備え、一定のガソリンを確保 雁巻緑地公園、浸水被害へのリスク管理と初期対応		当社は、利用者の生命、身体の保護のため、職員の安全意識を高め、点検などの業務を確実に遂行して未然防止に努める 次に示す、安全に向けたマニュアルを作成し、実行 ・安全に向けた教育体制・事故、災害防犯、スポーツ活動における事故などの予防策・事故、災害発生時における対応・事故等終息後の対応、各種手順の手直し
12. 自己管理システム	計画的稼働率の向上 6区分にて目標設定、PDCAサイクルを廻し稼働率を向上させる		管理業務基準書及び事業者提案書に基づく業務計画書を作成し、それにより実施される運営業務の履行状況を次の四段階で定期的に評価 ・市担当者への月次、年次報告書の提出・本社スタッフによる実地調査・利用者アンケート調査・外部評価の導入
13. 関係法令の遵守・個人情報保護の取組	個人情報保護、規程、マニュアル、研修等の充実 プロパティマネージャーを中心としたコンプライアンスへの取組		個人情報の取り扱いは、施設への信頼という面でも欠かせない事から、「新潟市個人情報保護条例」を遵守し、当社マニュアルを基準に教育を徹底 ・収集は「利用目的、提供範囲」を明確にし、同意のもと収集・管理は、施設長を個人情報保護責任者とし、漏洩や不正閲覧の排除・お預かりした情報を利用する際は、目的達成範囲内で取り扱う・原則、情報の

		開示は、本人からの要求以外は開示しない
14. 地域との連携・貢献活動への取組	地域雇用、地元購入、地域ボランティア参加の原則 感謝祭の開催 官民連携・NPO 他団体との連携・地域との情報連携	施設の設置目的の達成には、当施設を中心に小須戸中学校、幼稚園、柔道連盟、剣道連盟などと連携し地域貢献に努める 職場体験の受入や地域行事、ボランティア活動への参加を積極的に行う
15. 収支計画	<p>【収入】 (指定期間5年間合計額)</p> <p>指定管理料 109,500,000 円 その他収入 0 円 自主事業充当額 0 円</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 50,679,000 円 物件費 58,821,000 円</p>	<p>【収入】 (指定期間5年間合計額)</p> <p>指定管理料 105,458,000 円 その他収入 0 円 自主事業充当額 345,000 円</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 53,718,000 円 物件費 52,085,000 円</p>